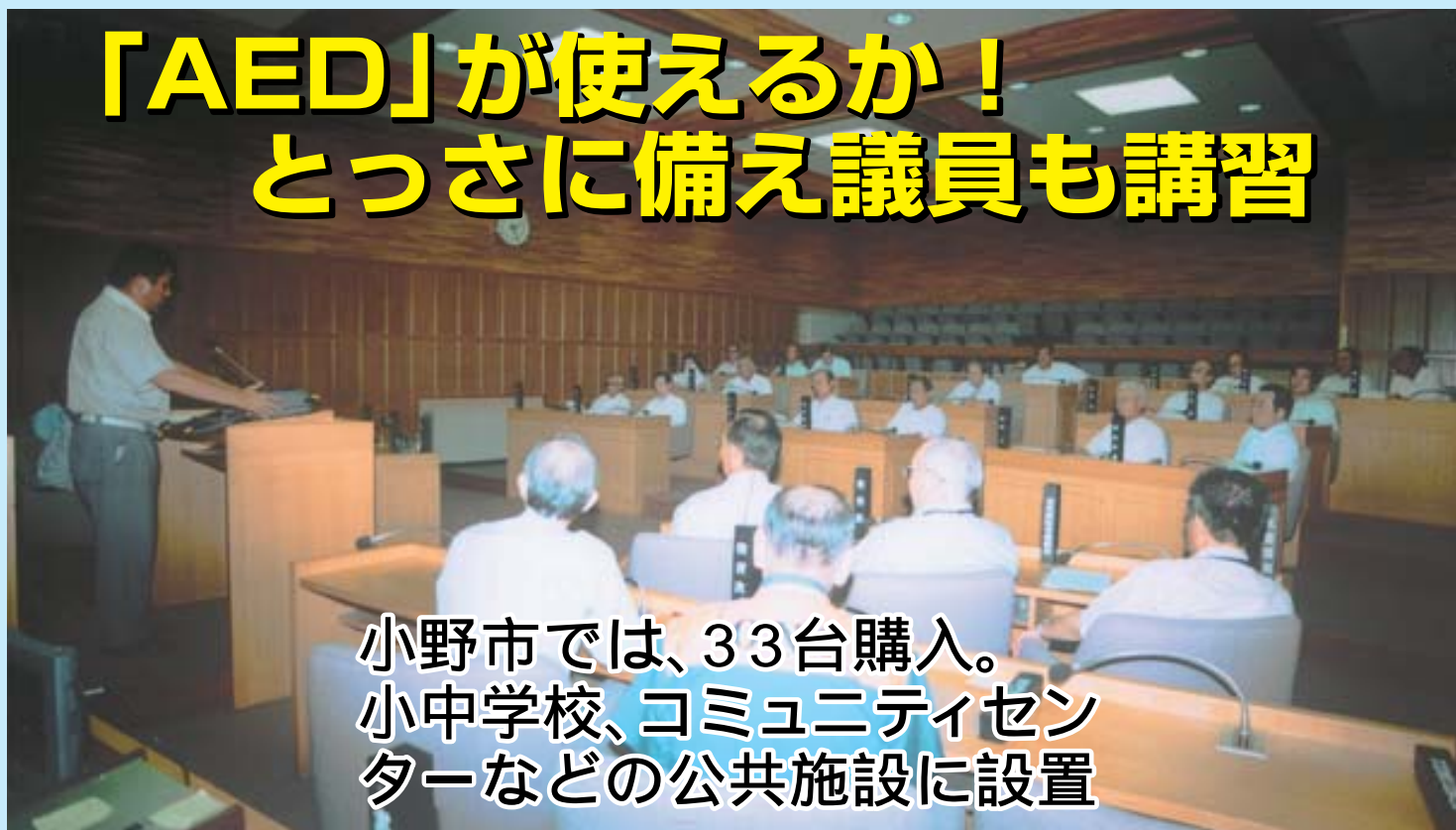


## 「AED」が使えるか！ とっさに備え議員も講習



小野市では、33台購入。  
小中学校、コミュニティセン  
ターなどの公共施設に設置

「突然、心臓停止！救急車到着までの数分間が生死を左右する」6月定例会本会議の終了後、AED(自動体外式除細動器)の取り扱いについて、消防署員の説明を聞く議員・市長、幹部職員

AED(自動体外式除細動器)とは；

公共施設で、市民の方が突然倒れたときに、生死を左右するのは、1秒を争う救命措置です。

AEDは、心臓に電気ショックをあたえ、心筋のけいれんを除く装置です。これまで、AEDを使えるのは医師、救急救命士に限られていましたが、昨年7月から一般市民も使えるようになりました。

操作は、音声の指示に従って、簡単に行えます。ぜひ、市民救命士講習会にご参加ください。



これがAED(自動体外式除細動器)です。  
取り扱いは、音声で指示、だれでも操作できるようになっています。

第339回  
6月定例会

### 主な内容

- ・一般質問..... 2～5ページ  
藤原 健・春名良兼・山中修己・川名善三・井上 熙・石田喜久男・加島 淳の7議員が17項目を質問
- ・議案質疑..... 6～7ページ  
吉田成宏・竹内 修・鈴垣 元の3議員が8項目を質疑
- ・各常任委員会の審査..... 7ページ

第339回6月市議会定例会は、3日から22日まで、20日間にわたり開催しました。

提出議案は、専決処分の承認、一般会計補正予算、手数料条例の改正、特別職職員等の給与条例の改正、人事案件、意見書案など18議案を原案どおり可決しました。

# 六月定例会

(一般質問・質疑の抄録は発言した議員が編集しました。全文の内容につきましては、ホームページでご覧いただけます)

## 一般質問発言者

藤原 健 議員

- ・高齢化著しい農業振興について
- ・小野中学校と小野東小学校の改築について
- ・北播磨市民活動支援センターとつるおい交流館、エクラの関係について

## 質疑発言者

加島 淳 議員

- ・のじぎく兵庫国体の開催について
- ・市民病院の医療サービス向上について

春名良兼 議員

- ・障害者雇用について
- ・介護保険について
- ・個人情報取り扱いについて

山中修己 議員

- ・未収金の管理・徴収について
- ・退職金問題について
- ・ため池転落防止対策について

川名善三 議員

- ・地域子ども教室推進事業について
- ・小野市内における神戸電鉄各駅の整備について

井上 熙 議員

- ・スポーツ施設利用について

石田喜久男 議員

- ・「産学官ネットワーク」の形成プロジェクトの進捗について
- ・安全で住みよいまちづくりの取り組みについて
- ・J-R電化に伴う苦情対応について

吉田成宏 議員

- ・議案第37号平成17年度一般会計補正予算について
- ・議案第43号委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第46号損害賠償の額の決定及び和解について

竹内 修 議員

- ・議案第37号平成17年度一般会計補正予算について

鈴垣 元 議員

- ・議案第37号平成17年度小野市一般会計補正予算について
- ・議案第38号平成17年度小野市民病院事業会計補正予算について
- ・議案第39号小野市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第43号委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

ご意見をお待ちしています。  
議会のメールアドレス：gikai@city.ono.hyogo.jp



## 高齢化著しい

### 農業振興について

**問** 小野市においても、農家の高齢化は急速に進んでいます。これからの小野市農業の振興をどう進めるのか。

**答** これまでも農業の振興については、担い手の組織化や省力化技術の普及、経営簿記等の研修、先進地視察等のバックアップ等を行い、効率的かつ安定的な農業経営体を目指してきました。

今年度からは、これまでの振興策をさらに見直して、積極的な支援を行います。農業の担い手対策は、大規模農家や集落営農組織を効率のかつ安定的な農業経営体へ育成し、新たに意欲や能力のある農業者、そして集落を基礎とした営農組織の育成と法人化を推進いたします。

(地域振興部次長)

## 新生クラブ

藤原 健 議員

### 小野中学校と小野東小学校の改築について

**問** 小野中学校改築の基本構想と、小野東小学校の改築はどうなるのか。

**答** 改築の基本構想は、小野中学校に係するPTA、子ども会、学校評議員、校長、教頭らによる検討委員会が六回にわたって開催されました。それぞれの委員さんの思いをまとめ、それに財政面、有効性、安全面等を考慮した中で、設計となっています。五階建て、屋上緑化、雨水の洗浄水利用に特徴があつて、運動場が広くなり使い勝手はよく、テニスコートは三面とれます。

(教育次長)

今のところ中学校の完成後に小野東小学校の改築工事にとりかかる予定です。小野中学校と同じく改築検討委員会を立ち上げ基本構想を練り、市民の思いや夢が反映された校舎にしたいと思えます。

(市長)



日本共産党

春名良兼 議員

### 市民税・介護保険料について

**問** 税制改革で「配偶者特別控除」「老年者控除」が廃止となり、公的年金控除額が120万円に引き下げられました。

このため、市民税が非課税の世帯が課税対象となり、それに伴い介護保険料や国民健康保険料が大幅にアップします。

新たに市民税が課税対象となるのは何人で何世帯なのか。

**答** 配偶者特別控除の廃止については、65歳以上の高齢者で所得125万円以下の方には、非課税措置があり、新たな課税対象とはなりません。

公的年金控除額が140万円から120万円に引き下げられたことに伴い約160人が新たに課税対象になります。

(総務部長)

**問** 介護保険料は現行5段階はどのくらいになるのか。

**答** 現行の介護保険料は生活保護及び老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の第1段階から本人が市民税課税で合計所得金額が200万円以上の第5段階までに区分されています。

税制改正により影響を受ける主な階層は世帯全員が市民税非課税の第2段階、本人は市民税非課税で世帯の誰かが課税されている第3段階の世帯で、2段階・3段階で約160名と、そのうち、65歳以上の配偶者がおられる世帯に影響があると見込まれます。

介護保険料への影響は一人世帯の場合、1段階階層が変更になりますと、現行の保険料では、一カ月775円、年額9、300円の保険料が加算され、65歳以上の被保険者が二人の場合は、年額18、600円の加算となります。なお、保険料の階層変更が予定される段階ごとの世帯数などについては、現時点で把握することは困難です。

(市民福祉部長)



市民クラブ

山中修己 議員

### 未収金・徴収について

**問** 小野市の市税等の滞納額は平成十七年度で約八億円、平成十五年度は十億円(下水道と農業集落排水事業の企業会計移行に伴う未収金が含まれており、実質九億八〇〇万円)となっており、減少に努力されているが、増加傾向である。滞納状況、問題点、今後の対策についてお伺いします。

**答** 十六年度の滞納額は九億二千万円、件数で一万六百件になっています。内訳の主なものは市税四億円、国保税三億四千万円、その他病院医療費、住宅改修資金貸付金、水道使用料等九項目で一億八千万円となっています。年々増加しており、税等の負担の公平性の観点からも重要な問題であります。

管理シートにより、徴収管理できるものと倒産や行方不明等により管理できないものに分類し、管

理できるものは、目標設定していただきます。関係各課が情報の共有化を図り、一層連携できるシステムづくりをめざし目標達成に向けて努力していきます。

(収入役)

**答** 就任時、非常に多くの未収金があること、このことを自治体が公表したがいらないことに気づきました。公表すれば同調者が増えるということ懸念してのことではありますが、私はあえて公表することが情報開示だと思っています。

就任以来、厳しく徴収しており、具体的には差押、給水停止、税未納者の市営住宅入居拒否などを実施してきました。管理できるものに傾注するよう指導し、無駄も省いてきました。市税徴収率は平成十三年度県下で二位をはじめ、常時上位五位以内を保っています。

これからも、未収金の徴収には厳しい態度を保ち、さらに徴収率を上げてまいります。

(市長)



公明党

川名善三 議員

**問** 神戸電鉄各駅の整備

**地域子ども教室推進事業**

**問** 放課後や週末における体験活動や地域住民との交流活動を支援する「地域子ども教室推進事業」が平成16年度からスタートしていますが本市においての取組みについてお伺いします。

**答** 平成16年度は、コミセンきすみのと下東条で土、日曜日、夏、冬休みに実施しており、一回約三時間、年間百二十五回実施しました。コミセンきすみのみでは、自然体験学習、そば打ち体験学習等を、またコミセン下東条では、ボールプール教室、凧づくり、天体観測等を実施しています。

延べ参加人数は三千六百一人、一回平均約二十九人で、定員を超えた状態で実施いたしました。  
(教育長)

民主クラブ

井上 熙 議員



**スポーツ施設の利用について**

**問** スポーツ施設などの公共施設を利用するにあたり、利用者から「もう少し開館時間をはやくしてもらえないか…」など施設の対応についての声を聞きます。運営については、少し柔軟に対処して利用する市民の利便を図るよう検討できないかお聞きします。

**答** 公共施設には、アルゴ、アクトなどの体育施設やエクラ、図書館などの文化施設がありますが、それぞれに開館、閉館時間が異なっています。市民のみなさまのニーズにお応えできるよう、常に注意を払っています。現在、月一回、現場との調整連絡会を開き適切な管理運営を協議しているところです。今後、対応マニュアルを作成して、市民のみなさまの要望にお応えし、

より親しまれる施設として、利便性の向上を高めていきます。  
(教育次長)

**答** これからの行政に求められますことは、頭を柔らかくして柔軟に対処できる仕組みをつくることとあります。

市民はお客様であるという顧客満足度の徹底を図ること、いいかえればコンビニのように、二十四時間いつでもお客様対応ができるということを目指し、正職員ばかりでなく有償、無償ボランティア、また、来年の九月には指定管理者制度が実施されますが、(小野市はすでにエクラ、ゆぴかで指定管理者制度を他に先駆け実践しています)これまでもとは違うやり方で市民ニーズに則った顧客満足度を活かした仕組み、システム作りを考えていきます。  
(市長)

**問** パークアンドライドの進捗状況

**答** これまで議会の中でも議論され、市としてもその必要性を十分認識いたしております。今後予定しております各駅の整備計画の中で、駅周辺の土地の状況を勘案しながら地元と協議を行い、土地の確保も視野に入れながら、キスアンドライドの整備も併せて、検討していきたいと考えています。  
(助役)



新生クラブ  
石田喜久男

議員

「産学官ネットワークの形成」プロジェクトの進捗について

**問** 市内事業所の振興を願って、前回に引き続き、売れる商品・売れる技術の継続的な開発をめざす「産学官ネットワークの形成」プロジェクト推進に関して質問します。  
小規模事業所の振興について  
産学官の評価について  
先進地視察について  
アンケート調査結果  
今後の推進スケジュール

**答** 研究開発するチームを立ち上げる前段階として「プロジェクトチーム」としての取り組み方針の説明「や」先進事例の報告を交えたフォーラムを複数回開催し、各企業の意識高揚を図るとともにメンバーを募った後にそのメンバーが主体となった研究チーム設立を本年度の目標としています。(技監)

**問** 安全で住みよいまちづくりの取り組みについて

市内の刑法犯の発生状況  
犯罪機会論に基づく防犯対策  
パトロール結果の対応

**答** 犯罪機会論という理論は最近知りました。また小野市のパトロールもこの理論に合った方法で実施しているものだ確認できました。今後、理論に基づいた活動を展開し、さらに安全安心で住みよいきれいなまちづくりのため努力します。(市民安全部長)

**問** JR加古川線電化に伴う苦情対応について

沿線では何軒から苦情が出ているか  
地域別の件数はどうか  
どのような対応をしたか  
改善はいつころになるか

**答** 苦情件数は、黍田町で十九件、下住町で四件、粟生町、新部町各一件の二十五件で、そのほか加古川市でも日岡、神野付近で若干の苦情があります。改善工事を行ってききましたが、一部の地域では未改善のところもあり、さらに有効な対策を実施していただくようJRに要望します。(総合政策部長)



新生クラブ  
加島 淳

議員

**答** 今後は「地域づくり協議会」と連携しながら、各地区「民泊協力会」の活動を中心として地域に根ざしたPR活動を展開していきます。(助役)

**問** 市民病院が地域の中核病院として市民のニーズに応え続けていくこと

は、「医療の質の向上に努める」ことはいうまでもないが、「医療サービスの質の向上」が求められると思う。今後どのようなサービスの提供を考えているか。

**答** 院外処方の実施に引き続き、臨床検査室において一時間30分以内に検査が終わるようスピードアップに取り組んできました。その結果、患者様は一度の来院で結果がわかるようになりました。今後IT化したシステムを導入することにより業務を効率的運営、より良質な医療サービスの提供により「安全で安心して利用できる病院」となるよう努めます。(市民病院事務部長)

**問** 本年、「のじぎく兵庫国体」のリハーサル大会が開催されるが、期日が「おのまつり」と重なっている。駐車場の確保に問題はないか。

**答** 混雑が予想されるため、選手・監督の駐車場は大池総合公園東駐車場を、また役員・一般観覧者には市役所駐車場とひまわりの丘公園第2駐車場を確保し、ひまわりの丘からはシャトルバスを運行して対応します。(総合政策部長)

**問** 現在の課題・問題、今後のPRについて

**答** 市民の方々多数が参画していただけるかが最大の課題であり問題であると考えます。  
そのために「国体だからこそ得られる体験、民泊だからこそ生まれる新たな出会い、交流の喜び」を啓発していくことが大切と考えられています。(総合政策部長)

新生クラブ

吉田成宏 議員の質疑

# 議案 質疑

公明党

竹内 修 議員の質疑

## 平成17年度一般会計補正予算

白雲谷温泉運営管理基金積

立金二千四百八十五万円

**問** 白雲谷温泉ゆぴかは、目標を大きく上回る41万人の利用者があり、好評を戴いている。湯舟や足湯、ミストサウナの改良、安全確保のため警備の強化、館内のディスプレイ案内看板、道路標識等で合計三千八百七十万円の費用をかけ、イメージアップやサービスの充実を図っている。これらの費用を差し引いた累計三千四百九十万円の利益を基金に積み立てたい。(地域振興部次長)

**答** 平成16年度から一般市民がAED(自動体外式除細動器)を使用できる事となったので、心疾患により心臓が止まった患者に、速やか除細動を行うため、市内の公共施設31ヶ所にAEDを配備する費用一千二百四十万円を計上したい。心肺停止患者には5分以内の施術が緊要で、市民救命士講習等でトレーニングを行い、

**問** 救急用機器購入費の内容

**答** 平成16年度から一般市民がAED(自動体外式除細動器)を使用できる事となったので、心疾患により心臓が止まった患者に、速やか除細動を行うため、市内の公共施設31ヶ所にAEDを配備する費用一千二百四十万円を計上したい。心肺停止患者には5分以内の施術が緊要で、市民救命士講習等でトレーニングを行い、

命士講習等でトレーニングを行い、

今後一人でも多くの市民がAEDを操作できるよう努め、安全安心のまちづくりに資したい。(消防長)

**問** 小野市史活用委員の報酬

**答** 11年間にわたる市史編纂事業の完了に伴い、貴重な資料の活用公開を進めるため、学識経験者等に市史活用委員を委嘱し、市史編纂で得た資料の活用に指導助言をいただくこと、収集した古絵図三八六図の内、五十図を選んで絵図集を刊行すること、戦後史の資料収集について指導助言をいただくこと等を予定しています。今年度2回開催し、報酬は市史編纂委員と同額です。(教育次長)

**問** 損害賠償額の決定と和解

**答** 市民病院内でおきた負傷事故に対する和解のため、左足関節靭帯損傷による逸失利益を中心に三百七十二万九千円を補償するもの。保険で二分の一を、残りは業務委託会社からの補填です。(市民病院事務部長)

## 平成17年度一般会計補正予算

消防施設等整備事業費の救急用機器購入費(一二四〇万円)の具体的内容

**問** 内容につきましては、AED(自動体外式除細動器)三一台分の購入費で、市内の公共施設及び市の管理する施設に設置しようとするものがあります。(消防長)

**答** AEDは音声ガイダンスで誰でも使えるようになっていますが、市としてはAEDを設置するだけではなくバイスタンダーの育成強化をはじめ様々な取り組みが必要となると思います。現在どのような取り組みを考えておられますか。

**問** AEDの使用方法を含めた市民救命士講習を市民の中に広げる取り組みを考えております。(消防長)

(消防長)

**答** 市民安全部では、すばらしい機器が導入されることに期待をしています。また「安心安全パトロールカー」に積み込むことにつきましては、検討課題として考えます。(市民安全部長)

**問** 学校においては、全ての職員のAED講習受講はもちろん、子供たちに対しても、特別のカリキュラムの導入はできないが、保健体育や総合学習の時間を使って救急救命の大切さと共にAEDについても教えていきたいと考えます。(教育長)

**答** 全自動のAEDは専門知識がなくても、誰でも使えますが、やはり一人でも多くの市民がAEDの操作に対する意識や知識を持っていることは必要だと思えます。導入後も市民意識を見据えながら、更なる検討を積み重ね、より効果的な活用を目指しその時々に合わせてよりよい取り組みを心がけていきます。(市長)

(市長)

## 小野市税条例の一部改正 について

特別職の職員および教育長の給与に関する条例の一部改正について

**問** 改正の主なものは、65歳以上の高齢者で、前年の所得が125万円以下の方の非課税措置を平成18年度分から2カ年かけて廃止しようとするもので、新たな課税対象者は、夫婦のみの世帯で最高2万5、600円、一人暮らし世帯では最高4万1、700円の増税となる。

市内の対象者数および廃止に伴う市税増収額をどの程度と見ているのか。また、介護保険料等への影響はどうですか。

**答** 課税対象者は、65歳以上の年金受給者の5・3%に相当する約500人。非課税措置廃止に伴う市税増収額は、全廃となる平成20年以降は約450万円と見込んでいます。介護保険料へは、現状では740人に影響があると見込まれます。  
(総務部長)

**問** 助役・収入役・教育長の期末手当の減額措置を廃止するための条例改正ですが、平成14年当時に減額措置した理由と、この度、措置廃止を提案した理由を。  
また、市長の減額を据え置いた理由はなにか。

**答** 平成14年に行革の一環として市長10%、助役7%、収入役・教育長5%の減額措置をとりましたが、温泉ゆびか・うるおい交流館「エクラ」の事業効果があがっていること・市民安全部の新設等で見える成果があがっていること。市の財政状況も健全に推移していることから元に戻したいと考えます。  
なお、市長は、選挙で選ばれており政治的に配慮したために据え置いた次第です。  
(総務部長)

## 常任委員会 審査報告

六月定例会は、二十日、総務文教、民生保健、地域振興各常任委員会を開催、議案第三十六号から四十六号、第四十九号について、市当局から説明を受け、慎重に審査をいたしました。

総務文教常任委員会の付託のなかで議案第三十九号小野市税条例の一部を改正する条例の制定について、第四十九号特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例及び小野市教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定についての二条例は反対討論があったものの採決の結果は、賛成多数となりました。他の二委員会では、反対討論はなく全会一致で、本会議で可決すべきであると決まりました。

### 総務文教常任委員会（吉田成宏委員長）

付託の八件の議案のうち、議案第三十七号小野市税条例の一部を改正する条例の制定は、「自動体外式除細動器（AED）の購入費として一千二百四十万円の補正予算が計上されているが、購入にあたっては、市民病院の選定委員会が機種選考を行い、随意契約をした」とされている。AEDは、今後、広く全国的にも普及すべき緊急用機器のため、機種選定には、他市との連携も考慮のうえの選定が望まれる。また、議案第四十九号について、「一般職員においては十七年度より人事評価制度が導入されているところであるが、特別職においては評価基準がないことから成果の報奨について常勤の特別職は一体的な取り扱いとなるよう検討されたい」との意見がありました。

### 民生保健常任委員会（藤本修造委員長）

付託の四件の議案のうち、議案第四十六号損害賠償の額の決定及び和解については、「病室内での事故により損害賠償を支払うことになったが、今後このような事故が起きないように対処するため、病室内にいる患者が操作するプリンターやカーテンなどについては、日ごろから、十分に点検整備をしておくとともに引き続き全職員がチェック機能を働かせ細部にわたるきめ細やかなサービスに徹せられたい」との意見がありました。

### 地域振興常任委員会（鈴木元委員長）

付託一件の議案は、特に指摘事項はありませんでした。

## 今期市議会で可決された主な議案

### 市長提出議案

- ・平成17年度一般会計補正予算(第1号)自動体外式除細動器(AED)の全公共施設への設置 1,240万円  
白雲谷温泉管理基金への積立 2,485万円
- ・専決処分の承認を求めることについて(平成17年度小野市老人保健特別会計補正予算(第1号))
- ・平成17年度小野市病院事業会計補正予算(1号)
- ・小野市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・損害賠償の額の決定及び和解について
- ・小野市公平委員会委員の選任について  
阿形町808番地 油井五郎氏  
黒川町916番地 松永美由紀氏
- ・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて  
粟生町227番地の3 中家康博氏  
阿形町490番地の2 住本慎二氏(再任)  
高田町1546番地 田村喜久子氏
- ・特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例及び小野市教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 議員提出議案

- ・小野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

### 意見書

- ・地方議会制度の充実強化に関する意見書
- ・地方六団体改革案の早期実現に関する意見書
- ・住民基本台帳の閲覧制度の早期見直しを求める意見書

## 市長に質問します!

### 8月4日「小学っ子議会」

市内の小学校8校から6年生の代表29名が出席。夏休み恒例の「小学っ子議会」を開催します。

ご家族のみなさま、おそろいでおこしく下さい。

日時 平成17年8月4日(木)  
午後1時30分から  
場所 市議会議場(市役所5階)

## 議員協議会 開催

6月3日、全議員による「議員協議会」を開催、

- ・教育委員会「小野中学校改築事業」
- ・市民安全部「台風23号に伴う被害、原因と今後の対策」

各々の説明・報告を受けて、議員から、学校設計の意図や、災害について今後の対応など意見交換しました。

## 9月定例会日程決まる

9月定例会の日程が決まりました。本会議には、ぜひ、ご来場くださいまして、議会運営をご覧くださいますようご案内いたします。

定例会は、議案審議、議員の質疑、質問、市長の答弁をおこないます。真剣な討論、質疑質問、答弁など議場の臨場感をご覧ください。

9月8日(木) 本会議第1日  
9月21日(水) 本会議第2日  
9月22日(木) 本会議第3日  
9月27日(火) 常任委員会  
9月29日(木) 本会議第4日

## 議員活動は、クール・ビズで

市議会では、6月1日から議員が率先して、地球温暖化防止対策の「夏のエコスタイル運動」に取り組んでいます。

室温28度、ネクタイ・上着なしの軽装「クール・ビズ」をすすめています。